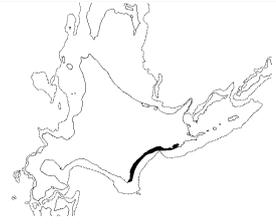
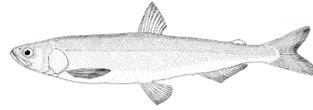


22.シシャモ

主な漁業と漁期
ししゃもこぎ網：10～12月
刺し網：10～11月



道東太平洋海域

生態

◆分布・回遊

北海道太平洋岸の水深120m以浅に分布し、ほとんどがふ化後2年未満で成熟し、10～12月に河川に遡上して産卵します。大半の個体は産卵に加わった後に死亡します。

◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は11月中旬～12月上旬です。
- ◎産卵河川は、釧路川、阿寒川、庶路川、茶路川、十勝川、別寒辺牛川、尾幌川とされ、産卵は海水の影響がない河口から1～10km程度の蛇行域で行われます。
- ※道東海域のシシャモは、形態の特徴から厚岸系と十勝・釧路系に分けられ、前者は厚岸湾に注ぐ別寒辺牛川・尾幌川を産卵河川とする独立性の高い群とされています。

◆成長・成熟

(9～11月時点)

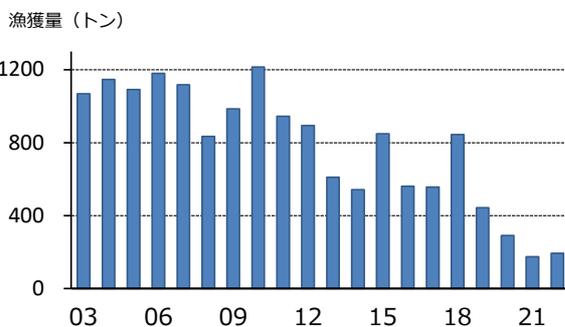
	体長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
0歳	7		4	
1歳	13	12	27	19
2歳	15	14	40	33

*) 1999～2019年9～11月の漁獲物測定資料より
*) 加齢の基準日：4月1日

- ◎成熟年齢
雌雄ともに1歳でほとんどの個体が成熟します。

資源評価

[評価年] 1月～12月
[資源水準の指標]ししゃもこぎ網CPUE
海域全体の2022年度の漁獲量は194トンと前年からやや増加し資源水準は低水準と判断されました。2022年級のふ化仔魚指数は過去最低水準で、2019年級から仔魚～1歳の生残も悪化傾向にあることから、2023年度にかけての資源動向は減少と考えられます。



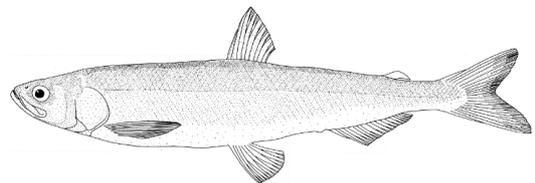
2022年度
の水準 低水準

2023年度
の動向 減少

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

- 資源管理計画(1993年策定、2009年変更)
遡上予測に基づく操業切り上げによる産卵魚の確保、ふ化放流事業などを実施しています。2003年以降は目安の漁獲限度量が設定されています。



☆遡上親魚確保のための漁獲限度量の設定や、遡上前に終漁するなどの自主的管理が行われていますが、資源動向にいつそう注意する必要があります。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 釧路水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
電話 0154-23-6222